


		長	隊
			

寫

陸普第一八〇號

外地部隊留守業務處理要領ノ件達

陸軍一般

外地部隊留守業務處理要領左ノ通定ハ

昭和二十年九月二十三日

陸軍大臣 下村 定

外地部隊留守業務處理要領

一、本要領ハ外地部隊ノ復員ニ伴フ留守業務處理ニ關シ規定ス、
本要領ニ規定セサル事項ニ關シテハ従前ノ諸條規ニ依ルモノトス

二、陸密電第一五二六號ニ據リ陸軍留守業務部ニ轉屬スル者ハ左ノ書

類ヲ携行歸還スルモノトス

ノ留守名簿寫

二通

(内一通ハ留守宅渡送金整理用トシ、他一通ハ留守ノ
有無及現地除隊等ノ年月日ハ明瞭ナリトス)

乙、死亡者達名簿

(附表第一様式)

(本文下ノ註記ハ第三十五軍
司令部ノ指示事項ナリ)

0089

3. 生死不明者連名簿(附表第二様式)

4. 恩典關係證據書類

5. 其ノ他必要ト認ケル書類 爲シ得レハ將兵ノ留守宛私信

三、前線ノ死亡者連名簿及生死不明者連名簿ハ支那事変發生時ヨリノ

死亡者及生死不明者ニ付調製スルモノトシ 昭和十九年陸達第~~七~~六號戰時

死亡者、生死不明者報告規程ニ基ク處理未済ノモノ及處理済ノモノ中

内地到着ノ疑ハシキモノニ對シテハ同規程ニ示ス報告書及關係書類一切

ヲ添付スルモノトス但シ功績ノ既ニ發表セラレタルコト確實ニ判明シアル者

ニ付テハ此ノ限りニ在ラス

四、各部隊長ハ自隊ノ復員完結一週間以内ニ左ノ書類ヲ一括シ宰領者ヲ附シ

陸軍留守業務部 陸隊召集解除者名簿

ニ在リテハ聯隊區司令部ニ提出スルモノトス

ハ留守名簿

又、第二號ニ據ル轉属者出發後ニ於ケル死亡者及生死不明者連名簿並

各其ノ關係書類

3. 遺棄者連名簿(附表第三様式)

4. 漂流者連名簿(附表第四様式)

5. 除隊召集解除者連名簿(附表第五様式)

註四ノ二

復員規定第五八條及附表第七ニ據リ昭和十九年一月以降ノ分ヲ

調査スルモノトス

様式ハ復員規定ニ據ルコトナク本様式ニ據ルモノトス

五、前號留守名簿ハ完全ニ整備シタルモノヲ提出スルモノトシ夫々欄外ニ

左ノ如ク明確ニ記入スルモノトス

18. 12. 3. 戦死(病死)(戦病死)(不慮死)

19. 2. 5. 於何地生死不明

19. 3. 1. 何隊ニ轉属

20. 10. 30. 現地除隊(召集解除)(解傭)

20. 1, 4. 内地還送

21, 2, 3. 内地除隊（召集解除）豫備校編入

六、還送患者ノ處理ニ關シテハ左ニ據ルモノトス

1. 昭和五年陸普第九〇ニ號還送患者及朝鮮台灣ヨリノ内地転送患者等取扱規則第四條ニ示ス還送患者名簿ハ様式第四ニ據リ調製シニ部ヲ患者護送者ニ携行セシクルモノトス

2. 患者護送者ハ前號患者連名簿中一部ヲ内地最初ノ收容病院（陸軍病院復員後）在リテ陸軍軍保護院病院トシ以下第一收容病院ト稱ス長ニ部ヲ陸軍留守業務部長ニ提出スルモノトス

前項中陸軍留守業務部長ニ提出スルモノニ在リテハ其ノ第一收容病院名及 收容年月日ヲ明カナラシムルモノトス

3. 第一收容病院長ハ收容還送患者ニシテ轉送可能ノ域ニ達セル者ハ速ニ之ヲ本籍地又ハ留弁担当者居住地若ハ本人ノ希望轉送地

最寄陸軍病院ニ轉送スルモノトス

遺骨遺留品ハ左ニ據リ處理スルモノトス

遺骨遺留品ハ最高司令官ノ定クル所ニ依リ宰領者ヲ附シ或ルハノ速ニ
還送スルモノトス 但シ遺留品ニ在リテハ努メテ遺骨無キ者ニシテ之ニ
代ルモノニ限ルモノトシ 容積大ナルモノ等ハ歸還部隊自ラ携行スル
ヲ本則トス

之前陸中部隊自ラ携行歸還セルモノニ在リテハ輸送指揮官ノ定クル
所ニ依リ上陸後速ニ宰領者ヲ附シ本籍地聯隊區司令部(留
守担当者ノ住所ニ疑ヒナキモノニ在リテハ其ノ現任地所管聯隊區
司令部)ニ送付スルト共ニ遺骨遺留品名簿ヲ陸軍留業業務部
ニ送付スルモノトシ其ノ他ノ者ニ在リテハ從前ノ規定ニ據ルモノトス
左ノ記地獄ニ本籍ヲ有スル者ノ遺骨遺留品中内地ニ留守担当
者ニキモノノ各々下記聯隊區司令部ニ送付スルモノトシ當該聯隊區

0093

遺留品ノ所在ハ何時期迄之カ保管ニ任スルモノトス

臺灣聯隊區 旭川聯隊區司令部

沖繩聯隊區 鹿兒島聯隊區司令部

朝鮮 臺灣 福岡聯隊區司令部

遺留品名簿ニハ適宜ノ位置ニ護送員ノ所屬官氏名本籍

地現住所内地陸日時又上陸地名ヲ記入スルモノトシ部隊自ラ

遺留品ヲ携行シタル場合ニ在リテハ速ニ陸軍留守業務部

ニ提出スルモノトス

前記指揮官ハ乘船地出發前遺留品ノ數
遺留品ノ數
陸軍大

臣ニ速報スルモノトス

「註」遺留品ノ携行ニ關シテハ昭和二十二年三月二十日 閣議電第十二號(官)

三ノ湖ノ利 南勝へ轉電 盤軍直率隊へ寫送付(ニ據り處理

セラレ度 遺留品ニ關シテハ官兵團ノ照會(官副電第五五六號)

ニ對スル英印第二十六師團回答(A/No.ハ一/九/SUM)
寫左記ニ依リ參事トシテ處理スルモノトス

左記

。官副電第五五六號

「死歿者ノ爲、内地携行金額ハ生存者ト同額ヲ容認セラル、モノト
思フスルモ遺留品等整理上必要アリニ付照會ス」

。S T 第百四號 (昭和二〇、二一、二六號 渉外部照會)

一、死亡者ノ私有金貯金通帳送金爲替等ヲ日本ニ歸國ノ際携
行シ差支ナキヤ指示賜リ度

個人ノ私有物ニ關シテハ追テ通知ヲ受クルモノト承知シアルニ死亡
者ノ私有物ノ遺家族ノ許ニ持リ歸リ度又コノ準備ノ爲コノ件
ニ關シ豫メ何分ノ指示ヲ賜ラハ幸甚ナリ

二、死亡者ノ私有金貯金通帳送金爲替等ハ現在所屬部隊ニ

0095

保管ニシテアリ。

○日本人私有財産ニ關スル件 (A/6/1/9/SUM 英印洋行大師團田安)

一 貴諭ニテ下書四二號 昭和二十年十二月二十四日 英印洋行大師團田安 私有財産ニ關スル

軍用ノ紙(令) 第一節ニ述ヘラレタル全證書及第二節記載詳

載郵便品 記録ハ撤退ノ際携行スルモ差支ヘナン

地方郵便品 記録ハ携行スヘカラス 是等ノ品 携行スルモ差支ヘナン

置キ度

二省署

三 昭和二十年十二月二十六日附貴諭 S T 四四號ニ關聯シ右記第一節ニ於

ケル許可ハ現亡者ノ個人的證書ニモ適用サレルモ既ニ貴方ニ於テ

ラレタル指テニ基キ撤退ニ先立テ接收セラルヘキ金錢或ハ有價物

ニハ適用サレス

本通牒ヲ 査査アリ度

0096

各部隊長ハ除隊召集解除前下士官以下ノ進級ヲ銓衡シ所要ノ人員ハ
 之ヲ進級セシムルコトヲ得但シ金錢給與ノ整理ハ之ヲ行ハサルモノトス
 進級ノ範圍ハ従前ノ規定ニ拘ラス停年ヲ基準トシテ實施シ左ニ據ル
 モノトス 但シ特ニ勤務不良ナルカ若クハ特別ノ事由アルモノハニ限りニ
 アラス

入營後概ネ六月以上ノ者	一等兵
一年	上等兵
二年	兵長
三年	伍長
任官後一年以上經過セル者	軍曹
三年	曹長
六年	准尉

各部隊長ハ除隊召集解除豫備役編入ニ方リ事務適任証明書陸
 軍善行証書陸軍自動車操縦術技術証明書歸缺術卒業証書

表對狀其、他各種適任証書等歸鄉後就職等ノ爲參考トナルヘキモノ
 ノ附與ス(キ者アルトキハ)已テ得アル場合ノ外之ヲ附與スルモノトス
 可忘典關係事項ノ處理ハ左ニ據ルモノトス

各部隊長ハ左ノ資料並ニ書類ヲ聯隊區司令部毎ニ區分シ速ニ陸軍
 留守業務部長ニ提出スルモノトス

- (イ) 敘位上申資料 (昭和二十一年八月以降資格到達者ノ分) 一
- (ロ) 敘勲上申資料 (昭和十九年十二月以降資格到達者ノ分) 一
- (ハ) 恩給關係ニ必要ナル證據書類

現認(事實)証明書

病 歴 書

病名決定(改正、兼発、轉症)証明書

死亡ノ事實ヲ證スル公ノ書類

但戰死以外ノ場合ハ

勤務日誌

一 六 四 四 五

0098

履歴書調製上基礎ナルハキ資料

(三) 特別賜金願出ニ必要ナル證據書類

諸給與金支給ニ関スル證明書

身分証明書(軍屬)

(四) 賞與支給ニ必要ナル履歴書又ハ資料

又功績關係

(一) 九月二日以前ニ死亡シタル者迄ニ九月二日以前ノ公務ニ基因シ九月

二日以後ニ於テ死亡シタル者ニ関シテハ從來通適宜取纏メ

功績及功績上申(殊勲進達者ノモノニ付キテハ成ルヘク殊勲

功績名簿ヲ添付ス)スルト共ニ内地歸還時迄ニ上申未了ノモノ

ハ功績書類ヲ携行シ歸還ト共ニ速ニ上申スルモノトス

(二) 死シ者既上申ノモノ、中未発令ノモノニ関シテハ輸送途中ニ於ケル

事故等ニ依ル未到着ノモノアルヲ考慮シ上申時ノ控又ハ寫等ヲ

部ニ於テ保管シアルモノ之ヲ焼却又ハ破棄スルコトナク携行

0099

歸還ト共ニ陸軍功績調査部ニ送付スルモノトス

(ハ)生存者中殊勲功績ヲ有シ未進達ニテ控又ハ寫字ヲ部隊ニ保

管シアルモノハ前(ロ)條ノ如ク處理スルモノトス

並ニノ復員規程第五十九條ニ據ルニナク現所屬ニ於テ本要領ニ據リ處理スルモノトス

一(コ)九月三日以降(九月二日以前ノ公務ニ起因シ九月三日以後ニ於テ死亡セシモノ

ヲ除ク)死亡シタル者ノ功績上申ニ關シテハ昭ニ(九)富人第一條(復員規定(六)條)

ニ據リ從前通上申スルモノトス

一(ク)九月三日以前ノ復員規程中未着ト推定セラレモノ(特ニ終戰後死シテ上申シタル

者)ハ富人第一條第二項(復員規定(六)條)並昭ニ(一)五富人第一條ニ據リ準

備シ置クモノトス

二前各號ニ基ク内地留守業務關係部隊ノ業務處理中從前ノ諸規定

ニ據ル能ハサルモノニ付テハ別ニ示ス所ニ據ルモノトス

附 則

一内地留守業務關係部隊ノ復員後歸還スル部隊ノ關係書類ノ提出先等

一、此ニ示ス所ニ據ル
一、警備隊人員ニシテ従前ノ隷屬指揮關係ヲ維持スルコト能ハスシテ各個
ニ對シテモラル、モノアル場合ニ於ケル人員掌握等ニ關シテハ別ニ示ス所
ニ據ルモノトス

0101

様式第一

〇〇聯隊區ノ分

連名簿

昭和 年 月 日
調製固有部原名

所屬隊	職官等	氏名	本籍	留守担当者	死亡年月日	死亡原因	死亡場所
現 本部	少佐	何 某	〇市〇〇町 〇〇番地	〇縣〇郡〇村 父 何 某	19.3.4 19.3.20	戰病死	中支 瀋陽 〇〇〇
現 一中	(大尉)	何 某	〇〇町 〇〇番地	同上	20.5.10 (済未)	戰死	北支 〇〇省 〇〇縣

調製上ノ注意

- 一、名簿ハ各部隊毎ニ調製スルモノトシ本籍地聯隊區毎ニ別部トス
- 二、役種官等叙ハ死亡後進級セルモノヲ記載シ進級上申シアラサルモノハ括弧ヲ附シ進級上申セルモノヲ免令セラレアラサルモノハ摘要欄ニ其ノ旨ヲ記スルモノトス

0102

様式第二

○ 聯隊區ノ分
生 死 不明 者 連名簿

昭和 年 月 日
調製固有部隊名

一等 上等	二等 補	二等 上等	一等 上等	隊 属	氏 名	本 籍	住 所	留 守 担 當 者	生 死 不明	場 所	状 况		
何 某	何 某	何 某	何 某	〇市〇區〇町 〇〇番地	〇縣〇郡 〇〇番地	〇縣〇郡 〇〇番地	妻 何 某	續 氏 名	20.7.10	20.4.5	明年不明	〇支〇〇 〇〇縣〇〇	大隊本部へ 連絡途中行 方不明トナル
同 上	父 何 某	父 何 某	父 何 某	20.7.10	20.4.10	20.4.5	20.4.10	20.4.5	20.4.10	20.4.5	20.4.10	20.4.5	20.4.10
〇〇縣〇〇	北支〇〇省 〇〇縣〇〇	北支〇〇省 〇〇縣〇〇	北支〇〇省 〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	
〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	
〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	〇〇縣〇〇	

調製上ノ注意
一名 連 八 各 部 隊 毎 二 調 製 又 是 在 ノ 本 籍 地 聯 隊 區 毎 二 列 甚 希 ト ス

様式第三

處刑者連名簿

昭和 年 月 日
調製固有部隊名

氏名	何 某	何 某	住所	留守担当者	続柄氏名	刑名	刑處	罪名
	何 某	何 某						
本籍地	〇〇縣〇〇郡	〇〇縣〇〇郡	〇〇市〇所					
住	〇〇市〇所	〇〇市〇所	〇〇市〇所					
父	何 某	何 某	何 某					
母	何 某	何 某	何 某					
懲役	三年	三年	三年					
執行	19.10.1	20.5.4	19.10.1					
現	何 某	何 某	何 某					
現	何 某	何 某	何 某					

調製上注意
一各部隊毎ニ調製スルモノトス

0104

陳武第五

除隊召集解除者連名簿

昭和 年 月 日
調製国三軍隊名

除隊召集 解除者	本	留弁担當者	氏名	氏名
三時 場所	諸種 兵種 軍級	住	氏名	氏名
2A/2S	門司	〇〇市〇街 〇〇番地	父 何 某	何 某
一	〇〇市〇街 〇〇番地	〇〇市〇街 〇〇番地	母 何 某	何 某
二	〇〇市〇街 〇〇番地	〇〇市〇街 〇〇番地	母 何 某	何 某

調製者上 注意

一 各部隊長等ニ調製シ本籍地籍敵區各ニ列せしむ

二 現地除隊(召集解除)者ニ在リテハ除隊場所名ニ
シテ所スルモノトス

